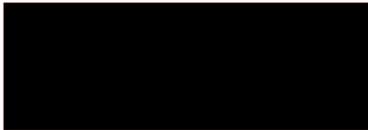


小学校 外国語活動指導案



1 単元名 「What do you like? ～友だちにインタビューしよう～」 (“Hi, friends! 1” Lesson5)

2 単元目標

- ・好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。【積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度】
- ・色や形、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。【外国語の音声などへの慣れ親しみ】
- ・日本語と英語の音の違いに気付く。【言語や文化に対する体験的な理解】

3 単元の評価規準

観 点	ア コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	イ 外国語への慣れ親しみ	ウ 言語や文化に関する気付き
評価規準 (評価方法)	好きなものについて、積極的に尋ねる。 好きなものについて、積極的に答える。 (行動観察・振り返りカード)	好きなものは何かを尋ねたり答えたりしている。 (行動観察・振り返りカード) 色や形を聞いたり言ったりしている。 (行動観察・振り返りカード)	日本語と英語の音の違いに気付いている。 (行動観察・振り返りカード)

4 指導観

(1) 単元観

本単元では、積極的に「好きなもの」について尋ねたり答えたりしながら、相手を意識してコミュニケーションを図ることに重点をおいている。

「好きなものを伝えよう」という場面設定の中で、スポーツや食べ物、動物の言い方を知り、ゲームをする活動を通して、自ら相手を見つけ、もっと英語でコミュニケーションを図りたいという思いを育てることをねらいとしている。

また、ゲームなどで外来語とそのもとになる語とを比較させ、発音は似ていても、正しくは日本語と英語ではその音の違いがあることに気付かせたい。

(2) 児童観

(省略)

(3) 教材観【取り上げる言語材料・英語表現などについて】

「What ~ do you like ~?」「I like ~. 」という二つの表現は、本単元でコミュニケーションを図るために大切な表現となる。この2つの表現は、好きな色やスポーツ、動物に限らず、様々な場面で活用することができる。そのことも児童に伝え、友達とのコミュニケーションを図っていく。

また、主な言語材料として外来語として身の回りにある単語を取り扱うので、児童にとって活動しやすい教材となっている。日本語と英語の違いに気付かせたい。

【好きなものを聞く】 What do you like?

What color / animal / fruit / sport do you like?

I like red / rabbits / bananas / soccer.

【色】 red / blue / yellow / pink / green / brown / orange / purple / black / white など

【スポーツ】 baseball , soccer , basketball , running , swimming など

【動物】 dogs , cats , monkeys , pandas , rabbits など

5 本单元における研究主題に迫る手立て

(1) 言語や文化に関する気付きを促すための手立て

①異なるイントネーションの紹介

語彙を導入するときには、英語特有のリズムやイントネーションに目を向けさせ、日本語と英語との音声面等の違いに気付かせるようにする。

(2) 積極的にコミュニケーションを図るための手立て

①体験的な活動

授業中に指導者と児童・児童同士でコミュニケーションをとる場面を多く取り入れ、互いの思いを伝え合う楽しさを味わえるようにする。その際、音声だけでなく、ジェスチャーや表情などを加えると相手に伝わりやすくなることなど、言語によらないコミュニケーションの役割も理解させる。

②効果的な動機付け

あらかじめ、児童の実態を適切に調査し、体験すること・できることの楽しさ、難しいことに挑戦することの楽しさなど、児童に合った動機付けの要因を明らかにする。振り返りカードや児童の実態から、助言をしたり次時の活動に生かしたりする。

③活動内容や学習形態の工夫

歌やクイズ、ゲームなどの活動内容や、個別活動やペア活動、グループ活動などの活動形態を工夫する。

(3) 外国語に慣れ親しむための手立て

①ゲームの活用

ゲームを通して、本单元で扱う基本的な表現や語彙を楽しみながら繰り返し扱い、慣れ親しませる。

②クラスルームイングリッシュの活用

児童にとって分かりやすいクラスルームイングリッシュを使うようにする。また、雰囲気その英語の意味が感じ取れるように「表情」「声色」「ジェスチャー」などで伝えていく。

③スパイラルに学習を行う工夫

語彙を定着させるために、機械的な繰り返しではなく、同じ項目を全体の学習指導計画を通して繰り返し取り上げる。

(4) 評価

①行動観察

意欲的に英語を使おうとする態度や姿勢、ジェスチャーや表情などを使い自分の気持ちを進んで伝えようとしている点を評価する。

②振り返りカード

振り返りカードを活用し、児童の意欲的な態度や姿勢を見取ったり、本時の気づきをまとめたりすることで、評価をする。

6 単元の指導計画（全4時間）

時	目標	主な活動	評価規準
1 (本時)	色の言い方に慣れ親しみ、好きなものは何かを尋ねる表現を知る。	<ul style="list-style-type: none"> 色の言い方を知る。 カラーメモリーゲームをする。 ペアさがしゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ア イ
2	スポーツの言い方に慣れ親しみ、好きなものは何かを尋ねる表現を知る。	<ul style="list-style-type: none"> スポーツの言い方を知る。 ポインティングゲームをする。 ラッキーカードゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ア イ
3	動物の言い方や、好きなものは何かを尋ねる表現に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> 動物の言い方を知る。 キーワードゲームをする。 インタビューゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ア ウ
4	好きなものについて、積極的に尋ねたり答えたりしようとする。	<ul style="list-style-type: none"> インタビューゲームをする。 Who am I? クイズをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ア イ

7 本時の活動（1/4）

(1) 目標

- “What color do you like?” “I like ~.” の表現を聞いたり話したりしながら、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。

(2) 展開

過程	○学習活動	◎指導上の留意点 ☆評価規準 ●教材・教具
導入 (5)	<p>1 挨拶をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 担任：Are you ready? 児童：Yes. 担任：Let's start our English class. Stand up, please. Hello, everyone. How are you? 児童：Hello. I'm fine, thank you. How are you? 教員：I'm fine, too. Thank you. Let's enjoy English. </div> <p>2 歌を歌う。</p> <p>♪Hello SONG♪</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> Hello, hello, hello, how are you? I'm fine, I'm fine, I hope that you are, too. </div> <p>3 めあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 好きな色の聞き方や答え方を知ろう。 </div>	<p>◎笑顔で元気に挨拶を交わすことにより、児童に授業の始まりを意識させるようにする。</p> <p>◎ジェスチャーを取り入れて挨拶する。</p> <p>●株式会社アプリコット CD 『NEW Let's Sing Together』</p> <p>◎声を出して歌うこととジェスチャーを行えるようにするために、教師も一緒に歌う。</p>

<p>展開 1 (10)</p>	<p>4 カラーメモリーゲームをする。 (1) 色の言い方を知る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>担任：What color is this? 児童：(It's) red. blue / pink / green / purple / yellow / black / white 担任：Do you like red? Yes, I do. / No, I don't. What color do you like? / I like blue.</p> </div> <p>(2) 並び替えられた色の場所を推測して答える。</p>	<p>◎児童の興味を引くように提示の仕方や並べ方を工夫する。 ◎今まで活動してきた“Do you like ~”の言い方も想起させる。 ●絵カード</p>
<p>展開 2 (10)</p>	<p>5 グループで好きな色を聞いたり答えたりする。 (1) やり方のデモンストレーションを見る。 (2) 言い方の練習をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>All: What color do you like? C1: (1枚選んで) I like red. C2: (好きな色が同じだったら) Me, too. All: What color do you like? C3: (1枚選んで) I like blue. Good job. Nice try.</p> </div> <p>(3) グループで協力して、言い方を練習する。</p>	<p>◎代表児童と一緒に見本を示すことで、児童がゲームのやり方をより理解できるようにする。 ●スモールカード ☆示された色について友達と伝え合おうとしている。 【関心・意欲・態度】</p>
<p>展開 3 (15)</p>	<p>6 ペアさがしゲームをする。 ◎友達に好きな色を聞いたり、答えたりする。 (1) やり方のデモンストレーションを見る。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>C1: Hello. C2: Hello. C1: What color do you like? C2: I like pink and blue. C1: OK. Thank you. / Me, too. C2: What color do you like? C2: I like white and black. C1: (好きな色が違った場合)OK. Thank you. See you. (好きな色が同じ場合) Me, too. (担任の所へ)</p> </div> <p>(2) デモンストレーションのように、聞いたり答えたりする。 (3) 楽しく会話をしながらペアを探す。</p>	<p>●学習カード ◎有効な活動になるように、ルールをしっかりと確認する。 ☆自分の好きなものを相手に伝えたり、友達の好きなものを尋ねたりしている。 【外国語への慣れ親しみ】 (行動観察)</p>
<p>まとめ (5)</p>	<p>7 学習の振り返りをする。 8 終わりの挨拶をする。</p>	<p>◎次時の活動につながるように、がんばったことや友達の様子、授業の感想などを振り返りカードに記入させる。</p>

(3) 授業観察の視点

- ①展開2や展開3は、コミュニケーションを図る活動として効果的であったか。
- ②本時における研究主題に迫る手だてが適切であったか。